

令和3年度 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座



共に学び！共に生きる！



～一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて～

【第5講座を開催して】

10月28日（木）、美東センターにおいて、令和3年度美祢市人権教育ふれあい講座（第5講座）が開催されました。

『感染症の問題』をテーマに、山口県立大学看護栄養学部 講師 家入 裕子（いえいり ゆうこ）氏に、「感染症と人権～新型コロナ感染症流行から学ぶ～」と題して御講演いただきました。

新型コロナウイルス感染に対する恐怖は、「わからないから」ということが背景にあることをお話しいただき、「わからないものを遠ざけようとする」人間がもつ本能的な行動傾向について教えていただきました。また、「ハンセン病」と、それによる人権問題についてもお話しいただき、歴史的にも、現在の問題と同じように、偏見や差別を受けた方々の存在を知ることができました。

御講演を通して、無意識に不安を排除しようとする人間の本能的な部分に、感染症の問題の根本があることがわかり、「正しく知ることの大切さ」について、改めて考えることができました。そして、コロナウィルスについての正しい理解を広げ、一人ひとりの人権が尊重された社会を実現させていきたいと感じる講座になりました。



【受講者の主な感想】

- ウィルスより、人の方が怖いという言葉思い出しました。人の支えがあれば、ウィルスへの恐怖を和らげることができるのでしょうか、もうしばらくウィルスに人が慣れるまで時間がかかるだろうと感じます。
- たくさんの知識を得ることができました。とても勉強になりました。
- 限られた時間でとてもわかりやすくご講義くださいました。今日の学びを今後生かしていきたいと思えます。
- コロナウィルス感染のことがよくわかった。また、ハンセン病と人権問題を改めて知ることができた。エアロゾル感染は気を付けようと思った。コロナ差別はいろいろ考えさせられます。知識は大切だと思いました。
- 感染症のことや人権についてよくわかった。何事も「正しい」のかどうか問うことが大切だと思った。
- 感染症と人権問題の関係を理解することができた。
- 感染症もとても怖いですが、それに伴い差別があるとすればなお怖いことだと思いました。正しい判断をしないといけないと思えます。
- わからないということの恐怖心
- 自覚ないところで差別を行っているのではと心配になってきた。

- 現在の大きな問題（話題）がテーマであったので、とても関心のある話であった。
- 感染症の正しい知識をもつことが大切だと思った。
- 今、身近なコロナウィルス対策の基本的な内容を知ることができ、人権についても学ぶことができました。ありがとうございました。
- 最近の内容だったのでよかった。
- とても良い内容でした。
- ハンセン病とコロナ、そして、それらによる人権問題について詳しく学ぶことで、感染症について知ることの大切さを痛感しました。大変興味深く聞かせていただきました。ありがとうございました。
- 正しい知識をもつことで、お互いが理解しあえると思えた。
- 感染症という問題を軸として、差別や偏見に関する人権問題にアプローチしており、非常に興味深かった。今後の自分自身の言動などを常に顧みて、人を傷つけていないかといった基本的な部分に注意していこうと思いました。最後の薬害エイズ原告団の言葉はとても重いものだなと感じました。
- 知るって大切！！と思いました。また、それを発信する方法も考えないといけないと思いました。
- 調理をする立場なので、ウィルス環境の中で自分自身の体の健康に気を付けることにより、他人にうつさないこと、1人でも感染者を出さないようにできる範囲のことを職場の方々と話し合いをすることで、できるといいと思います。
- 感染症に対して正しい知識が必要だということがよくわかりました。
- コロナウィルス感染症との向き合い方について改めて考える機会となりました。
- 正しいことを「知らない」ことで差別が広がるというのは怖いことだと思いました。今の新型コロナウイルスに関して差別がこれ以上ひどくならないように、シトラスリボンのような活動を広めていきたいと思います。それが住みよい地域づくりにもつながってくると思う。
- 人権問題は永遠の課題だと思いました。人を傷つけることは簡単ですが、信用を取り戻すことは難しいです。1人1人よく考え、行動をしていけばよいと思います。
- 今一度、自分の言葉や行動に責任をもちたいと思った。そして、身近な人とも話す機会をもち、かなしい思いをする人が少しでも減っていったらいいなと感じた。
- 温かいお声の御講演ありがとうございました。知らないことへの不安を少なくする重要性を感じました。
- コロナウィルス感染の間違った思い込みに注意をしなければいけないと改めて思いました。
- 質問にも丁寧に答えてくださり、真剣に取り組んでもらえる姿勢が良かったです。
- ハンセン病のことをもう少し知りたいと思った。